

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 :

製品名称 : 強力糊剥し剤

製品番号 (SDS NO) : 3035700-4

供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称 : ダンケミカル株式会社

住所 : 茨城県常総市大生郷町6138-7

担当部署 : 茨城工場 品質保証課

電話番号 : 0297-24-1051

FAX : 0297-24-1055

緊急連絡先電話 : 0297-24-1051

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類、GHSラベル要素

GHS分類

物理化学的危険性

引火性液体: 区分 2

健康に対する有害性

皮膚腐食性/刺激性: 区分 2

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 区分 1

生殖毒性: 区分 2

誤えん有害性: 区分 1

環境有害性

水生環境有害性 短期(急性): 区分 1

水生環境有害性 長期(慢性): 区分 1

GHSラベル要素



注意喚起語: 危険

危険有害性情報

引火性の高い液体及び蒸気

皮膚刺激

重篤な眼の損傷

生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ

水生生物に非常に強い毒性

長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き

安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

環境への放出を避けること。

熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。

容器を密閉しておくこと。

容器を接地しアースをとること。

防爆型の電気機器/換気装置/照明機器/その他機器を使用すること。

火花を発生させない工具を使用すること。

静電気放電に対する措置を講ずること。

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

指定された個人用保護具を使用すること。

応急措置

火災の場合:指定された消火剤を使用すること。

漏出物を回収すること。

特別な処置が必要である。

ばく露又はばく露の懸念がある場合:医師の診察/手当てを受けること。

直ちに医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合:多量の水/適切な薬剤で洗うこと。

皮膚(又は髪)に付着した場合:直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水又はシャワーで洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合:医師の診察/手当てを受けること。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

無理に吐かせないこと。

飲み込んだ場合:直ちに医師に連絡すること。

貯蔵

換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

施錠して保管すること。

廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

特定の物理的及び化学的危険性

非常に燃えやすい液体である。蒸気が滞留すると爆発の恐れがある。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別:混合物

成分名	CAS No.	含有量 (%)	化審法番号
エチルシクロヘキサン	1678-91-7	60 - 70	3-2231
N-プロパノール	71-23-8	10 - 20	2-207
イソアルカン(C=10-13)	68551-17-7	30 - 40	2-10

危険有害成分

安衛法「表示すべき有害物」該当成分

N-プロパノール

安衛法「通知すべき有害物」該当成分

N-プロパノール

化管法「第1種指定化学物質」該当成分

エチルシクロヘキサン

4. 応急措置

応急措置の記述

吸入した場合

蒸気、ガスを大量に吸込んだ場合には、直ちに空気の新鮮な場所に移動し、温かく安静にする。

呼吸が止まっている場合には人口呼吸を行う。嘔吐物は飲み込ませないようにする。

直ちに医師の診断を受けること。

該当SDSや容器ラベルを医師に示して診察を受ける。

皮膚(又は髪)に付着した場合

直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水又はシャワーで洗うこと。

皮膚に付着した場合:多量の水/適切な薬剤で洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合:医師の診察/手当てを受けること。

付着物を布にて素早く拭取る。

大量の水及び石鹼又は皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。

外観に変化が見られたり、痛みがある場合には医師の診断を受けること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
直ちに大量の清潔な流水で15分以上洗う。まぶたの裏まで完全に洗うこと。
出来るだけ早く医師の診察を受けること。

飲み込んだ場合

無理に吐かせないこと。
直ちに医師に連絡すること。
誤って飲み込んだ場合には、安静にして直ちに医師の診断を受けること。
嘔吐物は飲まさないようにする。

医師に対する特別な注意事項

特別な処置が必要である。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

火災の場合は泡、粉末、炭酸ガスを使用すること。

使ってはならない消火剤

使ってはならない消火剤データなし

特有の危険有害性

有害燃焼生成物

消火を行う者への勧告

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
適切な保護具(耐熱性着衣など)を着用する。
可燃性の物を周囲から、素早く取り除くこと。
指定の消火器を使用すること。
水を消火に用いてはならない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

作業の際には適切な保護具(手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等)を使用する。

環境に対する注意事項

乾燥砂、土、その他の不燃性のものに吸収させ回収する。
大量に流出には盛土で囲って流出を防止する。
河川等へ排出され、環境への影響を起こさないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏出物は、密閉出来る容器に回収し、安全な場合に移す。
付着物、廃棄物等は、関係法規に基づいて処置をすること。
付近の着火源・高温体及び可燃物を素早く取り除く。
着火した場合に備えて、適切な消火器を準備する。
衝撃、静電気で火花が発生しないような材質の用具を用いて回収する。

二次災害の防止策

漏出物を回収すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(火災・爆発の防止)

熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
容器を接地しアースをとること。
防爆型の電気機器/換気装置/照明機器/その他機器を使用すること。
火花を発生させない工具を使用すること。
静電気放電に対する措置を講ずること。

安全取扱注意事項

使用前に取扱説明書を入手すること。
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
指定された個人用保護具を使用すること。

接触回避データなし

衛生対策

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

保管

安全な保管条件

容器を密閉しておくこと。

換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

施錠して保管すること。

安全な容器包装材料データなし

8. ばく露防止及び保護措置

管理指標

管理濃度、濃度基準値データなし

許容濃度

日本産衛学会の許容濃度データなし

(N-プロパノール)

ACGIH(2007) TWA: 100ppm (眼及び上気道刺激)

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理状態：液体

色：無色透明

臭い：溶剤臭

融点/凝固点：-50°C

沸点又は初留点：96°C

沸点範囲：96 から185°C

可燃性(ガス、液体及び固体)：点火性あり

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：

爆発下限：0.9vol %

爆発上限：13.7vol %

引火点：(タグ密閉法)19.5°C

自然発火点：262°C

分解温度データなし

pHデータなし

動粘性率：動粘性率が $20.5\text{mm}^2/\text{s}$ 以下

溶解度：

水に対する溶解度：不溶

溶媒に対する溶解度データなし

n-オクタノール/水分分配係数データなし

蒸気圧：4400Pa

密度及び/又は相対密度：0.784

相対ガス密度(空気=1)データなし

粒子特性データなし

10. 安定性及び反応性

反応性

反応性データなし

化学的安定性

保管条件(温度・光)

常温では反応性はない

危険有害反応可能性

その他危険性情報

特に情報は有していない。

避けるべき条件

直射日光を避ける。

周囲で火気、スパーク、高温物の使用を禁止する。

衝突を避ける。
(静電放電、衝撃、振動等)

混触危険物質

第1類 酸化性固体(塩素塩酸類等)及び第6類 酸化性液体(過酸化水素類等)
混触後一定時間を経過してから急激に反応が起こり、発熱、発火、や
爆発に至る可能性がある。

危険有害な分解生成物

火災時の燃焼により一酸化炭素、二酸化炭素、などを生じる。

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性

急性毒性(経口)

[成分データ]

[日本公表根拠データ]

(N-プロパノール)

rat LD50=2200mg/kg (環境省リスク評価第6巻, 2008)

急性毒性(経皮)

[成分データ]

[日本公表根拠データ]

(N-プロパノール)

rabbit LD50=4000mg/kg (PATTY 5th, 2001)

局所効果

皮膚腐食性/刺激性

[製品]

区分 2, 皮膚刺激

[成分データ]

[会社固有データ]

(イソアルカン(C=10-13))

本製品と化学組成の種類が類似したIP ソルベント1620(CAS No.: 68551-
17-7)の皮膚腐食性/刺激性の区分が社内情報で区分2であるため、ECHA
の情報と合わせ、区分2とした。

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

[製品]

区分 1, 重篤な眼の損傷

[成分データ]

[日本公表根拠データ]

(N-プロパノール)

ラビット 重度の刺激性 (ACGIH, 2004 et al)

呼吸器感作性又は皮膚感作性データなし

生殖細胞変異原性データなし

発がん性

[成分データ]

[ACGIH]

(N-プロパノール)

A4(2007): ヒト発がん性因子として分類できない

生殖毒性

[製品]

区分 2, 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

[成分データ]

[日本公表根拠データ]

(N-プロパノール)

cat. 2; rat: ACGIH, 2007

催奇形性データなし

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

[成分データ]

[区分3(気道刺激性)]

[日本公表根拠データ]

(N-プロパノール)

気道刺激性

[区分3(麻酔作用)]

[日本公表根拠データ]

(N-プロパノール)

麻酔作用 (PATTY 5th, 2001)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)データなし

誤えん有害性

[製品]

区分 1. 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ

[成分データ]

[区分1]

[日本公表根拠データ]

(エチルシクロヘキサン)

cat. 1; hydrocarbon, kinematic viscosity=1.00 mm²/s (25°C) (計算値) (粘性率 : 0.787 mPa

・s, 密度 : 0.7879 g/cm³) (溶剤ハンドブック, 2004)

[会社固有データ]

(イソアルカン(C=10-13))

区分1、40°Cで動粘度が20.5 mm² / s 以下の炭化水素(第9 項参照)

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性

[製品]

区分 1. 水生生物に非常に強い毒性

区分 1. 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

[成分データ]

水生環境有害性 短期(急性)

[日本公表根拠データ]

(エチルシクロヘキサン)

藻類 (セテナストラム) ErC50=0.63mg/L/72hr (環境省生態影響試験, 2004)

(N-プロパノール)

甲殻類 (ミジンコ) LC50=3025mg/L/48hr (EHC102, 1990)

水生環境有害性 長期(慢性)

[日本公表根拠データ]

(エチルシクロヘキサン)

甲殻類 (オオミジンコ) EC50=0.67mg/L/48hr (環境省生態影響試験, 2006)

水溶解度

(N-プロパノール)

100 g/100 ml (PHYSPROP_DB, 2005)

残留性・分解性

[成分データ]

(エチルシクロヘキサン)

急速分解性なし (BODによる分解度:0% (既存点検, 1998))

生体蓄積性

[成分データ]

(N-プロパノール)

log Pow=0.25 (ICSC, 1999)

土壤中の移動性

土壤中の移動性データなし

他の有害影響

オゾン層への有害性データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
廃棄物の処理方法

環境への放出をしない。

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

国連番号またはID番号：1263

正式輸送名：

塗料又は塗料関連物質

分類または区分：3

容器等級：II

指針番号：128

特別規定番号：163; 367

IMDG Code (国際海上危険物規程)

国連番号またはID番号：1263

正式輸送名：

塗料又は塗料関連物質

分類または区分：3

容器等級：II

特別規定番号：163; 367

IATA (航空危険物規則書)

国連番号またはID番号：1263

正式輸送名：

塗料又は塗料関連物質

分類または区分：3

危険性ラベル：Flamm.liquid

容器等級：II

特別規定番号：A3; A72; A192

環境有害性

海洋汚染物質 (該当/非該当)：該当

MARPOL 73/78付属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質

有害液体物質(Y類)

エチルシクロヘキサン; N-プロパノール

MARPOL条約付属書V - HME(海洋環境に有害)

水生環境有害性: 短期(急性) 区分1 該当物質

エチルシクロヘキサン

水生環境有害性: 長期(慢性) 区分1, 2 該当物質

エチルシクロヘキサン

国内規制がある場合の規制情報

船舶安全法

引火性液体類 分類3

航空法

引火性液体 分類3

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令

毒物及び劇物取締法

毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法

特化則に該当しない

有機則に該当しない

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物

名称表示危険/有害物

- N-プロパノール(別表第9の494)
- 名称通知危険/有害物
 - N-プロパノール(別表第9の494)
 - 別表第1 危険物 (第1条、第6条、第9条の3関係)
 - 危険物・引火性の物 (0°C ≤ 引火点 < 30°C)
- 化学物質管理促進(PRTR)法
 - 第1種指定化学物質
 - エチルシクロヘキサン(60%)[エチルシクロヘキサン(60%)(管理番号591)]
- 消防法
 - 危険物
 - 第4類 引火性液体第1石油類 危険等級 II (指定数量 200L)
- 化審法
 - 優先評価化学物質
 - イソアルカン(C=10-13)(通し番号212 生態影響)
- 16. その他の情報
 - 参照文献及び情報源
 - Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 22nd edit., 2021 UN
 - IMDG Code, 2020 Edition (Incorporating Amendment 40-20)
 - IATA 航空危険物規則書 第64版 (2023年)
 - 2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
 - 2023 TLVs and BEIs. (ACGIH)
 - Supplier's data/information